

# 広報おおだて 11月号



令和7年

発行元 大館駐在所  
電話番号 25-5110

## 女性に対する暴力をなくす運動 (11月12日から25日)

暴力は性別に関わらず、決して許されるものではありません。



配偶者等からの暴力は、家庭内において行われるため、外部からの発見が困難であり、潜在化しやすく、さらには加害者に罪の意識が薄いことが多いので、周囲が気づかないうちに暴力がエスカレートし、被害が深刻化しやすい傾向にあります。

暴力行為や脅迫言動は、夫婦げんかの延長だと思われがちですが夫婦間であっても**犯罪**です。



また子供の面前での暴力行為は児童虐待となり、子供の健やかな成長発達に悪影響を及ぼします。

## 「犯罪被害者週間」

国では、犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉又は生活の平穏への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的として、毎年11月25日から12月1日までの1週間を「犯罪被害者週間」としています。

身近な人が犯罪や交通事故の被害に遭ったとき、その人にどんなつらさがあり、あなたはどうか支えられるのか、考えてみませんか。

青森県警察 犯罪被害者支援



犯罪被害の相談先があります。

詳しくは県警HP

青森県警察 犯罪被害者支援

または警察庁の

ギョっとCH(チャンネル)

で検索してください。



## 指名手配被疑者の検挙に御協力を

警察では、11月中に全国警察の総力を挙げて重要指名手配被疑者などの追跡捜査を行う「指名手配被疑者捜査強化月間」を実施いたします。

捜査活動には、県民の皆さんからの情報提供が重要な鍵となります。

どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。



## 夕暮れ時・夜間の 交通事故を防止しよう

日没が早くなり、帰宅時間帯と重なるため、夕暮れ時から夜間にかけての時間帯に発生する事故が増加する傾向にあります。



### ★交差点の右折車両

車のヘッドライトは、対向車を幻惑しにくいように設計されているため、思っているほど右側を照らしていません。そのため、ドライバーは右方には特に注意し、歩行者は「見えていないかもしれない」と考え、車の動きに注意しましょう。

### ★明るい目立つ色の服の着装・反射材の着用

「反射材を着用している歩行者」は「反射材を着用していない歩行者」よりも2倍以上手前で発見できると言われています。

